

令和3年9月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

令和3年9月定例教育委員会会議録

1 開催日時、会場

令和3年9月28日（火） 14時00分～15時35分
川西庁舎 1階 地域活動室

2 出席

渡辺正範教育長、庭野三省委員、浅田公子委員、廣田公男委員、渡邊奈々子委員

3 説明のため出席した者

子育て教育部長（渡辺正彦）、文化スポーツ部長（金澤克夫）、教育総務課長（富井陽介）、学校教育課長（佐藤研一郎）、指導管理主事（細木久成）、生涯学習課長（樋口具範）、文化財課長（石原正敏）、スポーツ振興課長（庭野日出貴）、情報館長（笠原実）、生涯学習課長補佐（水落巖）

4 会議の内容

（1）会議録署名委員の指名

署名委員：庭野委員、浅田委員

（2）報告事項

① 共催・後援等報告

・資料のとおり

② 報告第1号 十日町市学校給食地産地消推進委員の委嘱について

渡辺教育長

・事務局の説明を求めた。

佐藤学校教育課長

・資料に基づき説明

廣田委員

・地産地消率について、10年ほど前は10%くらいで、行政が努力して30%くらいまで上がったと記憶しているが、今はどのようになっているか。

佐藤学校教育課長

・令和元年度の地産地消率は38.6%である。

廣田委員

・国の食料自給率の場合はカロリーベースや金額ベースなどがあるが、学校給食の地産地消率の算出は何をベースにして計算をしているのか。

佐藤学校教育課長

・十日町市は重量をベースに地産地消率を算出している。

廣田委員

・以前は、地産地消率を算出する際に、主食の御飯を対象に含めず、疑問に思ってい

たが今はどうか。

佐藤学校教育課長

- ・今も御飯は算出の対象外である。

廣田委員

- ・地産地消率38.6%という数字は、全県で見たときにどのようなレベルにあるのか。

渡辺子育て教育部長

- ・県内ではトップレベルである。

廣田委員

- ・子供たちが地産地消という言葉を知らないと意味がない。地産地消の取り組みを、子ども達が理解できるよう周知してほしい。

渡辺子育て教育部長

- ・給食を食べているときに、校内放送を使って、今日の野菜、ジャガイモは地元の何々さんが作ってくれた野菜ですと紹介している。地産地消という言葉そのものが、なかなか理解が難しいと思うのが、子供たちには分かりやすく説明していきたい。

渡邊委員

- ・松代小学校の給食しかわからないが、旬のおいしい食材を上手に調理して、子供たちの興味が出るようなネーミングまでして、給食を提供していることは素晴らしいことだと感じている。

(以上の質疑のあと了承した)

(3) 議決事項

① 議案第1号 教員住宅管理使用規程の一部を改正する訓令制定について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

富井教育総務課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑等なく決定した)

② 議案第2号 十日町情報館条例施行規則の一部を改正する規則制定について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

笠原情報館長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑等なく決定した)

5 その他

① 地区公民館のコミュニティセンター化について

樋口生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

② 10月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

③ 次回の教育委員会の開催日時

- ・10月定例会 10月25日（月）9時30分から開催することを決定した。

以上で、15時35分に渡辺教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記